



# JOURNALIST CAFE

ジャーナリストカフェ in 大阪公立大学



関西の魅力、一歩先へ



テレビ朝日「報道ステーション」キャスター  
大越 健介さん



## 語ろう！ メディアの 今と未来

～AI、万博から政治まで～

# 2024年 7/5



会場

大阪公立大学 杉本キャンパス  
田中記念館ホール  
大阪市住吉区杉本3-3-138

午後12時30分～15時30分 ※受付開始 午前11時45分

対象

ジャーナリズムに関心のある大学生、企業の担当者のみならず

定員

300人

参加費

大学生・大学院生・教職員は無料、一般参加は3,000円

### プログラム

#### 1 基調講演

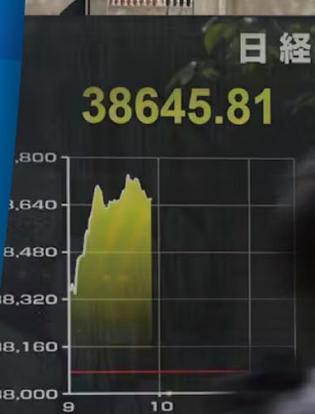
大越健介・テレビ朝日「報道ステーション」キャスター

#### 2 基調講演

丸谷浩史・日本経済新聞社常務執行役員・大阪本社代表

#### 3 両氏対談

主催：カナリア舎、大阪公立大学、日本経済新聞社大阪本社 協力：関西経済連合会、文化工房





# JOURNALIST CAFE

ジャーナリストカフェ in 大阪公立大学

2024年7月5日開催

## ジャーナリストって

難しく考える必要はありません。「どこかおかしい」「もっと知りたい」——。どんなテーマであってもそんな心の声からスタートし、取材によって真相に迫る。これがジャーナリズムです。フェイクニュースがあふれるいまだからこそ、大事な仕事。第一線で活躍するプロフェッショナルが本音を語ります。



### 大越 健介さん メッセージ *Message*

ジャーナリストとは、ある意味もっとも人間くさい仕事のひとつかもしれません。取材という行為は、人間と人間がリアルに向き合う中でこそ成り立つものだからです。取材によって物ごとの本質に迫り、世に問うていく。私たちはずっとその仕事に取り組んできました。ネット上には生成AIを使ったフェイクニュースが増えています。それらに惑わされないためにも、ジャーナリストの集合体であるメディアは、社会の公正な座標軸を示さなければなりません。政治は混迷を深めています。そして大阪では、人類の課題解決のカギを探る万博が間近に迫ってきました。いまこそ語りませんか。メディアのあり方を。そして社会の未来を。

#### 略歴

【おこし・けんすけ 「報道ステーション」キャスター】1961年新潟県生まれ、85年NHK入局。政治記者として橋本政権や小淵政権を取材。ワシントン支局長の時にはブッシュ大統領の単独インタビューや2008年の米大統領選の取材を指揮した。20年以上の記者経験をいかしNHK「ニュースウオッチ 9」「サンデースポーツ2020」でキャスターを務める。2021年にNHKを退社し、21年10月から現職。「行動するキャスター」を自任し、ロシアによるウクライナ侵襲などの現場に自ら足を運んだ。「平たい言葉で伝える」ことを信条にしている。

### 丸谷 浩史さん メッセージ *Message*

ここ数年で予想外、想定外という言葉を経験も耳にしました。未曾有の自然災害のほかにも、白昼の凶弾に倒れた元首相、隣国への侵略を繰り返すロシアの暴挙、これまで経験したことのない物価高……。数え上げればキリがありません。混迷深まる世界と日本にあって、人々が歩む道を私たちはきちんと照らすことができているのでしょうか。自問自答はこれからも続きます。メディアも変わらなければなりません。物事を見る角度や伝えかたはその代表例です。フェイクあふれる世界だけに、変えてはならないものもたくさんあるはず。謙虚に耳を傾け、ひたむきに真実に迫り、読者に丁寧に伝える姿勢です。経験則だけでは心もとない時代だからこそ大いに語りましょう。メディアの意義と世界の未来を。



#### 略歴

【まるたに・ひろし 日本経済新聞社常務執行役員・大阪本社代表】1965年大阪府生まれ、89年日本経済新聞入社。政治部、経済部で自民党、旧大蔵省(現財務省)を中心に取材。ジョンズ・ホプキンス大学高等国際関係大学院(SAIS)客員研究員、ワシントン支局、名古屋支社編集部長などを経て2018年政治部長。新聞及び日経電子版編集のまとめ役であるニュース・エディターを務めた後、23年4月から現職。

#### 【お問い合わせ先】

本部事務機構 広報課 担当：上野、竹内  
TEL：06-6605-3411 E-mail：koho-list@ml.omu.ac.jp